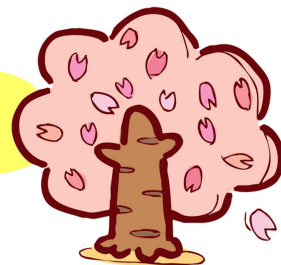


中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

# わくわく中部



中部教育局社会教育担当だより平成 27 年 4 月 10 日発行

## 4月の主な行事予定

4月14日(火)

中部地区人権・同和教育担当者会(中部総合事務所)

4月15日(水)

中部地区社会体育担当者会(中部総合事務所)

4月16日(木)

中部地区社会教育担当者会(中部総合事務所)

4月22日(水)

市町村人権教育・啓発行政担当者会(倉吉体育文化会館)



無料  
です

研修会に講師、進行役を派遣します!

鳥取県教育委員会では、保護者の皆さんの学びや仲間づくりに役立つよう、保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校、地域の子育てサークルなどの各種研修会に講師を無料で派遣します。ぜひ御活用ください。

読み聞かせの方法や本の選び方について学んでみませんか?  
疑問や相談にもお答えします。

### 子ども読書アドバイザー

- 対象 保育所、幼稚園、認定こども園、小学校などの保護者研修、読み聞かせボランティアスキルアップ研修 など
- 内容 ・読み聞かせのポイント  
・絵本や児童書の選び方  
・子育てと読み聞かせ など

<活用された感想より>

- ・テレビ・スマホに頼っているが、絵本も読んでいきたい。
- ・絵本を選ぶポイントがわかってよかった。



子どもの安心・安全のために、一緒に考えてみましょう。



### ケータイ・インターネット教育推進員

- 対象 保育所、幼稚園、認定こども園、小・中・高校などの保護者研修、地域の研修会 など
- 内容 ・ケータイ・スマホ、インターネット、ゲームの現状と課題  
・インターネットやゲームと子どもの育ち  
・ネットトラブルの対処法  
・家庭のルールづくり  
・メディアとのより良い接し方 など



### 申込み・問合せ先

鳥取県教育委員会事務局 社会教育課

TEL: ●子ども読書アドバイザーについて 0857-26-7943 (生涯学習推進担当)

●ケータイ・インターネット推進員について 0857-26-7520 (社会教育担当)

FAX: 0857-26-8175 Eメール: shakaikyouiku@pref.tottori.jp

URL: <http://www.pref.tottori.lg.jp/shakaikyouiku/>

参加者同士交流しながら、子育てや家庭教育について話し合い、楽しく学びませんか？

親の役割や子どもとの関わり方などについて学びませんか？



## 子育て親育ちファシリテータ（進行役）

- ワークショップを取り入れた参加型研修です。
- テーマについて小グループで話しながら学びを深めます。

### ■内容

< 幼児～児童期のプログラム例 >

- ・子どものいいところみつけた
- ・子どもが育つステキな言葉
- ・早寝・早起き・朝ごはんで作る生活リズム
- ・「10秒の愛」で子どもを幸せに

< 思春期のプログラム例 >

- ・わが子のイライラ、どうするの？
- ・「学校に行きたくない」ってどんな気持ち？



## 家庭教育アドバイザー

- 家庭教育や子育ての分野において、専門的知識を持つ方、経験豊かな方による講演です。

### ■内容

- ・たのしく子育てするために
- ・幼児期に大切にしたいこと
- ・あいさつ・生活習慣の重要性
- ・親子の会話や関わり方
- ・思春期の子ども心の成長



笑顔で子どもと向き合うために、子育て中の保護者さん同士一緒に、心にパワーを蓄える時間を持ちましょう。

## 申込み・問合せ先

鳥取県教育委員会事務局 小中学校課

TEL 0857-26-7521（学校・家庭・地域連携推進担当）

FAX 0857-26-8170

Eメール [shouchuugakkou@pref.tottori.jp](mailto:shouchuugakkou@pref.tottori.jp)

URL <http://www.pref.tottori.lg.jp/shouchuugakkouka/>



# ちゅうぶくん

～もう一度～



## 東伯郡連合青年団の取組紹介！



3月29日（日）に東伯郡連合青年団の事業がありました。研修会の名前は「有志塾」。気軽に集まり、みんなで学ぶ場をつくりたいという団長の田中さんの熱い思いで開催されました。講師の今岡祐一さんは、ご自身の戦争体験を交えながら日本が抱える歴史問題について話をされました。その後、質疑応答や資料の輪読をし、参加者全員2時間じっくり学んでおられました。今年度も定期的に「有志塾」を開催されるそうです。



### 【あとがき】

先日、4月とは思えない寒さの中、娘の高校の入学式がありました。その時に20数年ぶりに母校の校歌を聞きました。家で□ずさんでいると娘が「よう覚えとるなあ」と感心してくれました。そのあと娘が、4月の行事予定表を見ながら「応援歌練習、憂鬱」とぼろり。昔、応援歌練習で校歌をたたき込まれたこと思い出しました。娘にとって最初の試練が待っています。（岸本）

中部教育局 社会教育担当 岸本隆治

電話 0858-23-3253

FAX 0858-23-5203

E-mail [kishimoto-r@pref.tottori.jp](mailto:kishimoto-r@pref.tottori.jp)

